乳幼児 対象

京都市修徳児童館

みずあそびガイザンス

1. 水遊びが始まるまでに

- 子どもの<u>爪を短くきってください。</u>
- 子どもの平熱を知っておきましょう。
- 耳垢をとっておきましょう。
- 朝食はしっかり食べさせてあげてください。

2. こんな時には水遊びはできません

- 下痢、目やに、結膜炎
- ・皮膚疾患(特に、とびひ・水いぼ等の感染症)
- ・ 風邪気味(鼻水がでる、発熱など)
- 頭ジラミや、耳だれがあるとき
- 医者から水にはいるのをとめられているとき

3. 水遊び・プール遊びのときの服装

• 子ども水着、またはプール用紙パンツ

(裸、通常のおむつの使用は避けてください)

- 保護者も濡れてもよい服装でお願いします。
- 持ち物にはすべて名前を書いてください。
- プールでの日焼け止めの使用は控えてください。 (水質維持のため)

4. たのしくあそぶために

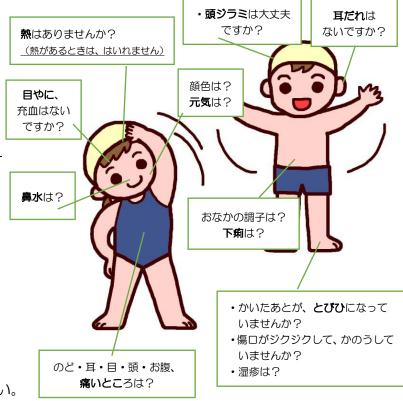
- ・水遊びでは、水量にかかわらず、ちょっとした すきに事故は起こります。 <mark>お子さんから絶対に</mark> **目を離さないでください**。
- おもちゃやあそんでいる場所を交代しながらあそびましょう。
- お子さんの気分がのらないときや、水を嫌がるときは、無理せず室内であそびましょう。

水遊びの持ち物

- 口水着、またはプール用紙パンツ ※通常の紙おむつでは、入れません
- ロタオル2枚
- □お着替え

たくさんのお友だちが入りますので、衛生面には気をつけたいと思います。 皆さまのご協力をお願いします。

5.水遊び前の健康チェック



5. プールにはいるとき、あがるとき

- •鼻をかみ、排尿・排便をすませておきましょう。
- 軽く準備体操をしましょう。
- ・水に入る前にシャワーでお尻を洗いましょう。
- 手足からゆっくり水慣れをしてください。
- ・水遊びのあとは、シャワーで体を洗いましょう。
- タオルで髪の毛や体を十分にふきましょう。
- ・水遊び後のおむつ替えのみ、遊戯室でできます。 おむつ替え後、<u>保護者の方は石鹸での手洗い、</u> 消毒を必ず行ってください。

